

＝＝＝クラブ紹介＝＝＝

《このコーナーでは、ガバナー公式訪問で訪れたクラブについてご紹介します》

稲川ロータリークラブ

会長 齊藤 雄太郎 幹事 小松谷 吉太郎



1981年の創立で、来年30周年を迎える。チャーターメンバーは24名で、現在も1名が在籍されている。区域は旧稲川町及び旧皆瀬村全域となっていて、稲庭饅頭、川連漆器、三梨牛、増田リンゴの産地としても知られている。例会場は湯沢市三梨町の小松谷会館で、毎週月曜日12時15分から13時15分に開催されています。月曜日が例会というのも少数ですね。現在の会員数は7名で、出入りはあったが、ここ10年増加も減少もない。そして、少数が故に団結が強く、親睦に関しては自慢できる所だそうです。毎年家族を含めた登山が行われ、昨年度は月山を登ったとのことで、事業計画書の中でも“恒例登山”となって今年も計画されています。

社会奉仕事業として地域施設への慰問を継続しているが、支援する必要経費の問題があると、少数会員であるがための悩みがあるようです。しっかりした計画で地区資金の活用なども検討されたらどうでしょうか。

少数会員としてのクラブ実情でしょうか、実は齊藤会長は今回で5回目の会長就任で、昨年入会した一人を除けば、会長経験者だったり、幹事経験者だったりして、2年連続、3年連続もめずらしくないようです。今年度の会長「再任のご挨拶」では『変化の年へ』と題して、会員増加に向けた決意を語っておられますが、ロータリーの奉仕活動も、いきなり大きなものに挑戦するのではなく、小さな芽を出すことに心掛け、じっくりと大きくして欲しいものです。地域のニーズを探すというか、ボランティアとして汲み上げる気持ちを持って、変化を目指しましょう。国際奉仕もロータリー財団への協力が、自らの手を汚すことなく出来るものです。大きく気張らず、小さな変化を。出来るところから。

